

業など
和社
明会
新子

サブスクサービスを開始

カーボンオフ
セット付塵芥車
自治体向けに

新明和工業の子会社と三菱
HCキャピタル、三菱オート
リース（高井直哉社長、東京
都港区）の3社は、カーボン
オフセット付塵芥車のサブス
クリプション（定額利用）サ
ービスの提供を始めたと発表
した。

主な提供先は自治体で、塵
芥車が稼働中に排出する二酸

化炭素（CO₂）をJークレ
ジットによりオフセットす
る。塵芥車導入の初期コスト
抑制や維持管理費の予算化に
つながることを訴求し、利用
獲得を目指す。

新サービスは、新明和オー
トセールス（松田隆史社長、
横浜市鶴見区）が提供する特
装車のサブスク「G-I-S-U

B」にカーボンオフセットの
枠組みを追加したもの。塵芥
車のリース、メンテナンスは
三菱オートリースが担い、三
菱HCキャピタルがJークレ
ジットの調達や無効化申請な
どの手続きを行う。

3社は、CO₂実質排出量
ゼロに取り組む「カーボンゼ
ロシテイ」を表明した自治体
が24年12月に4年前の約6・
8倍、1127自治体に拡大
したため、共同で新規ビジネ
スに乗り出した。